

老年看護学実習

専門分野

(令和6年度 3年生用)

授業科目	パーソナルライフ実習	講師	氏名	桑原 麻衣	開講時期	単位・時間数
			所属	専任教員	3年次 前期～後期	2単位 75時間
			実務経験	臨床看護師		
実習目的	残された人生を障害や疾患と共に生きていことになっても、対象の生き方や価値観を尊重し、その人らしく過ごせるための看護を実践する能力を養う。					
到達目標						
知識・技術	1. 地域包括ケアシステムにおける慢性期病院と緩和ケア病棟の役割が説明できる。 2. 対象の気持ちを尊重し、不安を軽減できる関わりをすることができる。 3. 対象の全身状態を観察し、異常の早期発見と合併症を予防するため看護を実践できる。 4. 対象のこれまでの生き方や価値観を理解し、QOLを考えた日常生活援助が実施できる。 5. 対象が疾患と向き合いセルフマネジメントできるよう支援することができる。 6. 長期療養によって感じるストレス緩和のための看護を実践できる。					
思考・判断・表現	1. 対象の身体的・精神的・社会的側面をアセスメントし全人的に捉え、図示できる。 2. 対象を支える家族の思いを知り、家族を支えるための支援を考察できる。 3. 障害や疾患を抱えながらもその人らしく過ごせるための多職種連携、その中での看護師の役割や活用できる社会資源を考察することができる。 4. 継続看護の必要性や支援を考察することができる。 5. 意思決定支援における看護師の役割を考察できる。					
主体的学習態度	1. 慢性期病院や緩和ケア病棟の特徴について事前に学習を行うことができる。 2. 実習に必要な知識を事前に学習し、また実習中も疑問に思ったこと等を実習指導者や教員に自ら質問し、指導を受け学習の追加・修正することができる。 3. 実習に必要な看護技術をアールームを利用し、練習することができる。 4. カンファレンスで相手の意見を受け入れながら活発に意見交換をすることができる。					
実習期間および実習時間	1. 実習期間：12日間 1) 慢性期病院：11日間（学内実習1日間を含む） 2) 緩和ケア病棟：1日間 3) 実習オリエンテーション：2時間 2. 実習時間：原則として8:30～14:30（休憩時間90分間）					
実習内容および実習方法	《実習内容》 障害や疾病を持つ対象の身体的・精神的・社会的特徴を理解し、QOLの維持、向上を目指した看護実践を行う。 （実習方法） 1) 慢性期病院 学生は、1名の患者を受け持ち、ロイ適応理論に基づく看護過程を活用し、看護を展開する。 2) 緩和ケア病棟 看護師と共に日常生活援助を実施、また様々な場面を見学する。 3) 学内実習 各施設での学びを共有する。					
実習施設	【慢性期病院】 1. 社会医療法人北九州病院 宗像中央病院 2. 社会医療法人北九州病院 北九州古賀病院 どちらか一方で11日間の実習を行う。 【緩和ケア病棟】 3. 宗像医師会病院 緩和ケア病棟 2. 福岡県済生会八幡総合病院 緩和ケア病棟 どちらか一方で1日間の実習を行う。					
評価方法および評価基準	1. 「評価規程」及び「実習に関する規程」に基づいて行う。 2. パーソナルライフ実習状況を基に、評価表により評価する。 1) 慢性期病院：90% 2) 緩和ケア病棟：10% 合計100%					
テキスト・参考文献	ナーシング・グラフィカ 老年看護学① 高齢者の健康と障害 (メディカ出版) ナーシング・グラフィカ 老年看護学② 高齢者看護の実践 (メディカ出版) ナーシング・グラフィカ 成人看護学⑥ 緩和ケア (メディカ出版) 成人看護学 慢性期看護 病気とともに生活する人を支える 改訂第3版 (南江堂)					
留意事項						